

夕刊 日一十月五

常警日新聞

定価 一部全紙 五銭
 廣告料 五銭 十二行 五銭
 日曜 祭日の日 休刊
 発行所 常警日新聞社
 印刷所 常警日新聞社

「平小唄」の疑惑 [中]

及び其措置に就いて

△ 生 投

この砂を嘔むが如き不愉快さを殺し、人間性を分離した一介の野人として、話を進めて行きたいと思ふ。次に、

月が出た、橋の上に、松の葉末の白玉夜露、戀し昔の影やどる、サツサ昔の影やどる。

宵は上中下町通り、ふけりやしんみり新道通り、おぼろ月夜に花が散る、サツサ月夜に花が散る。それに對し、

月が出た、鐘つき堂に松の葉末の白玉夜露、戀し昔の影やどる、サツサ昔の影やどる。

者として著名たる相馬御風氏であると、或る知人は僕に語つた。此の事實を以てすれば相馬氏「新發田小唄」なるものを發表する以前に於て「平小唄」の歌詞を一覽して居つたであらうか、或は偶然の奇蹟として平小唄と類似したる民謡を彼をして新潟藝妓に歌はしめたか否か、而して立場を換へて考へるに「平小唄の作者」は

○明日の献立○
 ◎○○○○○○○○◎
 ◎○○○○○○○○◎

【朝】味噌汁—豆腐
 小付 どんぶ

【晝】フライ イハシ
 一ス

【晚】野菜寄碗 豚肉生菜
 やき
 小皿 かぶあちやら

全然彼の唄に未聞であつたかどうか—この相互間に所謂疑惑があり、間隙がある。否定しても否定し切れぬ謎があることはいなめないであらう。

僕は此處で兩者を明日に否定したいのだが、否定の後、交錯した批判と、分析

とには、どうしてもつて行けないのだ。唯残るは疲勞と倦怠のみで、自己懷疑の深淵に落ち込むのを常とするからだ。

「細いことを云ふな—民謡の類似性を知らんか」と讀者の識者間から御叱りを受けるかも知れぬが覺悟の前だ。

兩親に贈る言葉 (4)

上村 哲彌

私は松岡さんには會社に於ける關係など全然離れて私淑もし、親しくもしてゐますので、聊かその家庭の様子を存じて居りますが、松岡さんの中にルーズゲエルトにも劣らざる理想の父親を見出して意を強くする次第であります。之れに反して日本に於ける多くの父親は圍碁や麻雀やその他の道楽に夜を更かし、宴會や茶屋遊びに時と金を浪費する餘裕はあつても、愛する我が子の爲めに割く時間を有たないのであります。公務や仕事の爲めならば萬止むを得ずとしても自己の享樂のみに忙しくして子供と家庭を顧みざるに到つては斷じてゆるすことが出来ません。

喜多流謠曲と仕舞の
 お稽古をお奨め致します
 平町田町六九
 喜多流 謠曲 仕舞 白土會
 入會隨時 電話一二七番

外科科一般
 金成醫院
 平鎌田町(電三五八)

社員採用
 固定給參拾圓外手當支給
 二十才以上五十五才迄
 希望者は履歴書持參本人來談
 平町鍛冶町十八
 日本商事株式平支部
 公債 社債 現物買付 擔保貸付

玉屋洋品店
 平町田町通電話六五六番



婦人科専門
 根本醫院
 平町南町五二
 電話三四番
 (入院隨意) (手術室完備)

糸イラズ
 此の間マネキンの實演を御覽になつて大体は皆様糸イラズの便利經濟なる事がわかりになりました。せう、御用の御方は左記販賣店にありますが何卒御便宜の所で御求め下さい。

平町古鍛冶町縣社の下
 糸イラズ代理店
 藥の相談所 阿康藥局
 電話四四番
 振替口座東京三〇三

平町田町 阿部藥舖
 平町一丁目 水野藥局
 平町水野 武子商店
 好間村稻荷下 阿康藥局支店
 (品切れの際は電話四四番へ)

平町材木町 鈴木藥店
 平町新川町 清水藥舖
 平町仲間町 佐藤藥店
 好間村元山 満壽屋

橋本屋 造花店
 神佛具 速迅價廉



平町新川町 電話一三六番

常磐線に特急

本省と折衝中

▽實現が不可能の際は

現在の急行に車輛を増結

仙臺鐵道局では常磐線にも特急車を實現すべく目下本省と折衝中であるが列車は目下東海道線に使用して居るものと同型の國鐵最優秀なもので現在の急行上野青森間で二時間、上野仙臺間は一時間を短縮する計畫である。

豫算及びダイヤ變更の點で早急に實現不可能の際は現在の常磐線急行二〇一、二〇二の兩列車に車輛を増結した上強力な新製機關車を牽引させてスピードアップを行ひ特急に變らせる用意をして居る。

大人連まで

躍つ起の應援

感激の校長泣く

磐中陸上運動會第一の呼び物として人氣を蒐める郡下小學校兒童の八百米競走は午後二時半豫選に通過した平第一同第三内郷小名濱の

大人連まで

も僅か一秒の差で敗れ一着の平第三に榮ある優勝旗は授與された各校順位左記の如くである

1平第三(二分三秒) 平

爽やかな薰風に

跳躍の磐陽健兒

昨日五月晴れの高月台上

歡呼鳴り止まず

磐中第三十八回陸上大運動會はカラリとした五月晴れの昨日午前九時半から薫風やかな同校グラウンドに舉行され磐陽健兒のはち切

校競走、サックレース、變脚競走、擲廻し、百足競走、東海道初上り、器械体操、タンブリング、職員リレー、蹴鞠、教練等領る人氣を博し喝采歡呼が鳴り止まなかつた

X會展の

入賞者決定

千餘の出品

昨日陸上運動會の景物として開催された磐中第四十六回X會展は出陳点数千餘点上り顯る盛況であつたが入賞者は

第一三小名濱4内郷 第二校の赤津校長は感激に眼をうるませた語ら

二年越しの苦勞が酬ひられての嬉しさは格別です是れも不斷の西牧訓導の指導よろしきを得たのと選手達の熱誠の結果に依るものでありまして是れで充分に確信がつかましたから今秋の双葉中學の競技會と福島師範の縣下兒童競技會にも遠征させる豫定です

青年學校開始

平町青年學校は今日午後七時半から授業を開始するが在校生は新入生を加へ百四十名である

春の野球戦

九チームが争覇

六月六七兩日と決定

石城審判協會主催朝日新聞平通信部後援の磐陽野球大會は六月六、七の兩日磐中平商兩球場で行はれ参加チームは昨年、優勝を鐵道に初め磐炭、入山、古河、遼友、揚土、高月、全湯本、平俱の九チームであるが同協會は大會スケジュールを左の如く決定した

(六月六日)午前十一時 主將會議、試會抽籤、正午入場式、以上磐中球場 午後一時より四試合

對日立野球戦

磐炭惨敗

磐炭對日立製作所の野球戦は昨日午前十時から磐炭球場で行はれたが二十一對三で磐炭惨敗した

消費力増加

驛の數字に現る

郡下主要驛の平、四倉、綴湯本、泉、植田、勿來各驛の昨年度貨物輸送高は發送總數が三百五十一萬八千九百六十二噸で前年、比し八百六十二噸で前年、比し到着は二割八分を増加した

軍用油を

正式納入

既報石城販利四倉榮植工場から過般陸軍納入を許可された王子兵機廠行菜(油)千

共同販賣

今日平農倉で

既報平農倉倉庫の俵米共同販賣は本十一日午後行はれたが入札米は三等二十四俵、四等百九俵、五等六百九十八俵、等外二百五俵計千三十六俵の大量であるが米價は市場の品不足から高値を徴されて居る

平局の業務

改善調査會 平郵便局は來十四日午後一時より局員の業務改善調査會を開き公衆に對するサービスと局内執務改善の爲の左の諸案を協議する

- 一、電報受付窓口、夜間ベルを裝置する件
- 一、受付用卓子改良の件
- 一、診療所藥局資金の件
- 一、體育獎勵費使途の件
- 一、元旦、紀元節、天長節等に拜賀式舉行の件

職員籠球試合

磐女職員籠球部は今日午後一時から平第一第二兩小學校へ遠征同校職員チームと試合した

女の首に細ヒモを

巻付け絞殺を圖る

夫の留守中ゴロ寝の怪漢

騒がれて逃走

十日午前一時半頃湯本町大字湯本字辰ノ口五三入山炭礦坑夫宗田正雄内縁の妻白土キツ(三)は亭主が深夜業で入坑の留守を一人で就寝中ふと目覚めて見ると傍に見知らぬ男が寝て居るのに仰天、氣丈にも誰かと誰何するや怪漢は矢庭にキツの首に所持せる細紐を巻きつけて絞殺せんとしたのでキツは頑強抵抗するうち、歸

妻の狂言?

平署引續き取調

(別項)平署は引續き犯人捜査と同時にキツさんを取調べてゐるが申立に不審の点あり、キツは昨年宗田と同棲以前に情夫あり當夜も或は夫の留守中情夫を引込んで邪戀に酔ふうち夫の宗田が帰宅したので、夫の目をこまかす爲の狂言かとも見られてゐる

逃走の裏に

譯ある?

藝妓捕はる
安積郡日渡村松太郎長女阿部マツ子(三)は郡山市内藝

無銭男を拘留

無一文で谷口其他に登樓十数件の無銭飲食を働いた勿來町大日本炭礦坑夫長屋居住周旋業金子常松(五)は今十一日平署から送検香西判事の拘留状により詐欺罪として刑務所に收容された

月餘の後

屍体揚る

遭難漁夫の一人
豊間村字薄磯海岸に十日午前五時頃腐爛した男の變死体が懸着したので平署で検視したが右は去月中激浪のため同所豊間燈臺沖で遭難した江名町字北町佐藤長一

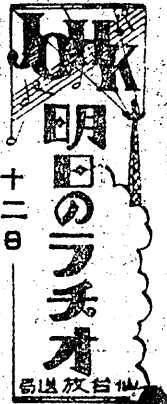
國際都市を

舞臺に騙る

被害三千五百圓

平町出身の自稱發明家

大連市西通五四佐々木丈次氏は本十一月平署に平町胡摩澤一五志賀一幸氏を相手取り詐欺告訴を提出して来たが
理由は志賀は大連市に居



明日のラジオ

今晚の部

後六〇〇 子供の時間
お話「ミラ」長松英一
後六二五 基礎英語講座
鹽谷榮
後七三〇 生活改善講座
「生活改善と結婚問題」伯
爵有馬頼寧
後八〇〇 常磐津「薪荷
雪間の市川」(山姥)常磐
津節大夫その他

明日の部

前六三〇 フランス語講
座 丸山順太郎
後八二五 落語「訪問賣」
柳家三語樓
後八五〇 獨唱と管絃樂
ラヴネルとシニミットの
作品 太田綾子 日響
後九二〇 時報 ニュー
ス 明日の話題 番組豫
告

行がけの駄賃に

主家の金を持逃

遊蕩が過ぎた少年酒店員

内郷村大字高坂酒造業馬目
太平治方雇人伊達郡海野村
宇太郎三男楠廣(三)は九日
午前五時頃主家の手提金庫
から現金百餘圓を携帶逃走
したので平署で手配中
同人はカフェ料理店方
面を遊び廻り最近某カ
フェに女給に入れ上げて
相當の費込みもあるらし
く切端つまつて逃走を企
て行がけの駄賃に携帶し
たものと思はれる

爆發事件一週年に

入山で安全講演會

入山炭礦では今五月は昨年
多數犠牲者を出した未曾有
のガス爆發事件の一週年に
相當するので昨十日午後三
時から全職員を入山小學校
講堂に集めて安全講演會を
開催
安全精神の昂揚(人事係

逃避行

邪戀の人妻

山形市香澄町四〇六作五郎

前七〇〇 朝の修
野省三
前九〇〇 衛生メモ
前一〇〇〇 幼児の時間
觀察話「動物園」北條静子
前一一〇〇 母の時間
「兒童の保健と人工光源」
正木俊二
後一〇〇〇 シネ・オペレ
後一〇五〇 五月の街 PCL 俳
優連
後二〇〇〇 小學生尋三の
時間 朗讀と唱歌 東京
市青山市付兒童
後二四〇〇 小學生高等科
の時間「元祿文化につい
て」前田正民
【岩手縣の夕】盛岡市岩手
縣公會堂より中継

後六〇〇 子供の時間
齊唱 盛岡市仁王校兒童
後六二五 青年の時間
「敬慕すべき白河樂翁公」
白石正邦
後七三〇 講演「吾等が
郷土岩手を語る」石黒岩
手縣知事
後八〇〇 俚謠 新潟縣
六日町連中他
後八二〇 管絃樂「春の曲」
横田伊久井他
後八四〇 管絃樂 盛岡
スモールオーケストラ
後八五〇 長唄 新曲
「酒」都多丸他
後九〇〇 俚謠 下田中
勇他

精神病者の死

内郷
村大字宮宇瀧山田留次(五)
は昨年十月頃から精神に異
常を呈し家人が監視中八日
夜家出八方捜査したが九日
午後に至つて自宅附近溜池
に溺死体となつて浮き上つ
てゐるのを發見平署で検視
した

長小山田滋)電氣に關す
る災害に就いて(運轉課
長戸川正信)通氣と保安
に就いて(六坑採炭係長
大越新)
等の講演あつた後炭塵爆發
の實演を行ひ同六時閉會し
た



繞る瓦解の心

（以上） 悟道軒圓玉（作） 丸尾至陽（書）

一一七 青木捕縛の令
古田主税はお花にとめられて
古「何でとめる、この岡つ引はお前の縁者か、それとも兄弟か」
花「何をいふんだね、こんな者には親類はないが指を折るは可哀想だから助けておくんないよ」
古「われ〜を縛らうとしたぞ」
花「オヤマアそれが悪いのお前さんがたは人が大事に飼つて置く豚を殺したね、飼主にうらみもなければ豚にうらみもありませんまい」
古「うらみはないが、毛唐人共の食料にする豚を飼ふとは不ちなことだ」
花「わからないことをいふね、外国人のたべ物にする豚を飼へばとて御法に外れた事ではありませんまい、お金をもうけるためにあんなきたない獣も飼つて置くんだよ、その豚をお前さんがたが殺したと聞いてお役人がお前さんがたをさばるといふはその役目としては當然のことさ、それを憎んでこの人達二人を不具にするとは無理なことだと思ふが助けておやんなさい」

といつたが、その時にこれへ出て来たは青木彌太郎彌「お花よく申した、貴様のいつたことは道理に合つてゐる、これ古田その岡つ引は助けてやれ」と青木にいはれて古田も

お歸り、オヤマア鼻の下が黒くなつてゐるよ松葉でいぶされるとは穴にゐる狐をとるやうだね」
久「姐さんありがたうございます、お前さんのお蔭で助かりました、この御恩は忘れません」
と幾度も頭をさげて禮をいひ、裏門からコン〜と出て行つたが、この二人の岡つ引をお花が助けた爲に後に危いところを逃れることにもなる。
久太郎に五郎藏は同心に自分共の苦しめられた事を

ある、その當時は單に書役と申したがその後は小普請入りとなつた。その小普請の旗本を支配するを支配頭といひまた小普請奉行といふものもある、これからの命令です。もつとも青木の犯罪については町奉行部下の同心が手をまはして調べ上げた、その内でもつとも不正なことは深川の木場信濃屋善兵衛といふ材木問屋があり、俗にこれを信善といふ、その信善方で百卅兩強奪した、この時は小梅の料理店の主人小倉庵の長



井田もニッコリわらひ古「では此奴等はたすけてやる、ヤイ岡つ引、こゝは満足な人間のまゝ歸してやが、この後われわれをねらふと不具にするぞ、さア出て行け早く行け」といつたが繩尻を取つて引き立てた、その時にお花が

話した、これを聞いた同心は僧い奴は青木のとこにゐる浪人共、折あらば彼等を捕縛してこの返報をしてくれやうと乗すべきさきをうかつた。すると青木の横暴を支配頭の聞くところとなつて彌太郎を捕へろといふ命を下した、當時青木は小普請この小普請といふは無役の事です、青木は評定所の書記をしたことが

ひをなした金を取つて川岸に待たしておいた岸根船で小梅へ引きあげた、信善は幕府のお金御用を達してゐる、その主人を脅したこゝろで役人が憎むも當然、これらの事實をその筋の者が探知してこゝで彌太郎を捕縛することになりました。青木はかくと知り根津宮永町の新微組の西東三の住宅に潜伏した。これから青

木の召捕りより十八度拷問にかゝるといふ、その事實談は次回にお話しいたします。

店主	が	店員
を	連	れ
か	れ	る
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
酒	場	
喫	茶	
食	堂	

平・田町
レストサロン
電話二五二番

看護婦急派
求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

一 齒科一般 保存科補綴科 繼續架
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一口腔外科 一 レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科中野憲次
日本齒科西川誠
醫學士
平町田町(松月堂向ヒ)
電話五〇九番

和漆器と家具は 和久堂
平町南町
電話二四〇五番

産婦人科 院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
外科 藥劑士 大岩俊雄

木村病院

平町新川町十九
病室完備 入院隨意
電話一六四番

通學服

新學期

新學期が近づきました。
可愛らしい 坊ナヤン 嬢ナヤンの
通學服を豊富に取揃へて特價奉仕

- 黒 小 倉 1.20
- 〃 (特製) 2.30
- 紺 金 釦服 3.60
- 紺 K O 型 4.00
- 第二・第三・制服 3.60
- 紺 セーラー 2.60
- 防 水 マント 1.20
- 〃 (裕) 1.65

ふかや洋服店 電話三〇三